

Custom Services

Custom Services 332

ペプチド合成依頼書

(見積依頼書 発注)

年 月 日

ご依頼者

ご住所：〒□□□-□□□□

勤務先：

ご所属：

フリガナ

お名前：

T E L： - - (内線)

F A X： - -

E-mail：

アミノ酸配列

(アミノ酸配列は1文字表記、3文字表記どちらでも結構です)

N末端

C末端→

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20

ペプチド量： 25 mg (標準量) 50 mg mg g kg

純度 (逆相HPLC)： 80%~95% (精製品) 95%以上保証 (精製品)

ご用途： 抗原 (抗体作製) 用 その他 ()

コンジュゲーション・抗体作製 お差し仕えなければご記入下さい。

コンジュゲーション： 希望する 希望しない

希望結合部位： N端 C端 その他 ()

キャリアー蛋白質の種類： BSA KLH OVA その他 ()

抗体作製 (ウサギ)： 希望する (羽) 希望しない

抗体アフィニティー精製： 希望する 希望しない

担体への結合： ペプチド その他 ()

抗体の標識： ビオチン標識 パーオキシダーゼ標識 (過ヨウ素酸法)

備考 (ご要望事項など)

お願い：お見積り依頼・ご発注は、アミノ酸配列確認のため、FAXやE-mailなどの文書をお願いいたします。

株式会社 ペプチド研究所

〒567-0085 大阪府 茨木市 彩都 あさぎ 7-2-9

電話：072-643-4343 (直通) FAX：072-643-4422

E-mail: custom@peptide.co.jp http://www.peptide.co.jp/

ペプチド研究所の受託合成サービスのご案内

ペプチド研究所は豊富な経験と高度な合成技術を駆使し、皆様のご研究、医薬開発をサポートさせていただきます。必要に応じて秘密保持契約を結ばせていただき、充分ご相談させていただいた後、お見積りさせていただきます。受託合成サービス担当者にお気軽にお問い合わせ下さい。

受託項目1 **医薬品開発研究用合成** (p.335)

- (1) 原薬・原薬中間体
- (2) 保護ペプチド・アミノ酸誘導体
- (3) その他

受託項目2 **基礎研究用合成** (p.336)

- (1) ご希望のペプチド・抗原用ペプチド
- (2) 生理活性ペプチドとその誘導体
- (3) 細胞膜透過性ペプチド
- (4) 各種酵素基質
- (5) 消光性蛍光基質
- (6) 酵素阻害剤
- (7) ジスルフィド結合含有ペプチド
- (8) 環状ペプチドおよび枝分かかれペプチド
- (9) 鎖状あるいは環状デプシペプチド
- (10) リン酸化ペプチド
- (11) ホスホノペプチド (リン酸化ペプチドのカルバ型誘導体)
- (12) 硫酸化ペプチド
- (13) アミノ基修飾誘導体
- (14) チオール基修飾誘導体
- (15) 蛍光標識ペプチド (FITC 化、Dns 化、Nma 化、その他)
- (16) 糖ペプチド
- (17) 非天然型アミノ酸含有ペプチド
- (18) ペプチド結合の修飾 (還元型、スタチン型など)
- (19) アミノ酸誘導体、保護ペプチド
- (20) 安定同位体ラベルアミノ酸含有ペプチド
- (21) ペプチドアルコール
- (22) 糖質関連化合物
- (23) 一般有機化合物
- (24) その他

- 受託項目 3 **抗体作製** (p.337)
抗原ペプチドの合成、抗体作製、アフィニティーカラムの作製および抗体精製など
- 受託項目 4 **無水フッ化水素処理サービス** (p.340)
保護基の脱離
- 受託項目 5 **FRETS-25Xaa Series 二次スクリーニングサービス** (p.340)
酵素反応液の LC-MS 分析

受託項目1 医薬品開発研究用合成（2011年1月現在）

弊社は、1994年に医薬品製造業許可を取得しており、2006年に新設いたしました彩都研究所内の最新設備を備えたGMP施設では、医薬品原薬の製造を開始しています。

（お問い合わせ先） 〒567-0085 大阪府 茨木市 彩都 あさぎ 7-2-9
株式会社ペプチド研究所
医薬品受託合成担当者
直通電話： 072-643-4343
ファックス： 072-643-4422
E-mail： custom@peptide.co.jp
http： //www.peptide.co.jp/

（1）原薬・原薬中間体：

- 原薬および原薬中間体としてのペプチドを製造いたします。
- GMP対応、治験薬GMP対応など開発進行状況に合わせ個別にご相談させていただきます。

（2）保護ペプチド・アミノ酸誘導体：

- 原薬の主要原料としての保護ペプチド、アミノ酸誘導体を製造いたします。
- 製法検討、規格設定など個別にご相談させていただきます。

（3）その他：

- ペプチド性医薬品の製造・開発・研究のあらゆる段階で合成分野のお手伝いをいたします。

受託合成可能量： mg～kg（1kg以上も可能ですのでご相談下さい）

納 期： ご相談後設定させていただきます。

保 証 純 度： ご相談後設定させていただきます。（GMP対応、治験薬GMP対応も可能です）

分析項目・規格につきましては個別にご相談させていただきます。

分析可能な項目は以下の通りです。

分析可能項目

- | | |
|---------------|-----------------|
| (a) HPLC | (b) TLC |
| (c) アミノ酸分析 | (d) 旋光度 |
| (e) 赤外吸収スペクトル | (f) 紫外可視吸収スペクトル |
| (g) 水分 | (h) 酢酸（GC） |
| (i) 残留溶媒（GC） | (j) エンドトキシン試験 |
| (k) その他 | |

受託項目 2 基礎研究用合成 (2011年1月現在)

(お問い合わせ先) 〒567-0085 大阪府 茨木市 彩都 あさぎ 7-2-9
株式会社ペプチド研究所
 基礎研究用合成受託担当者
 直通電話: 072-643-4343
 ファックス: 072-643-4422
 E-mail: custom@peptide.co.jp
 http://www.peptide.co.jp/

- (1) ご希望のペプチド (Cys 含有ペプチドも含む)
 2-60 残基 (60 残基を越える場合も可能です。ご相談下さい)
 抗原用ペプチドについては次ページをご参照下さい。
- (2) 生理活性ペプチドとその誘導體
- (3) 細胞膜透過性ペプチド
- (4) 各種酵素基質 (MCA, pNA, その他の蛍光, 発色基質など)
- (5) 消光性蛍光基質 (Nma-Dnp *, MOCAC-Dnp **, Dabcyl-EDANS の組合せなど)
 * p. 341 参照, ** p. 170 参照
- (6) 酵素阻害剤 (アルデヒド, フルオロメチルケトン, クロロメチルケトン誘導體など)
- (7) ジスルフィド結合含有ペプチド (複数架橋を有する場合もご相談下さい)
- (8) 環状ペプチドおよび枝分かれペプチド
- (9) 鎖状および環状デプシペプチド
- (10) リン酸化ペプチド [Ser(PO₃H₂), Thr(PO₃H₂), Tyr(PO₃H₂) 誘導體]
- (11) ホスホノペプチド [リン酸化ペプチドのカルバ型誘導體]
 [Ser(PO₃H₂), Thr(PO₃H₂), Tyr(PO₃H₂) に対応するホスファターゼ抵抗性誘導體]
- (12) 硫酸化ペプチド [Tyr(SO₃H)]
- (13) アミノ基修飾誘導體
 (Acetyl 化, Succinyl 化, Biotinyl 化, Boc 化, Z 化, Dnp 化, Dns 化, Myristoyl 化など種々の修飾)
- (14) チオール基修飾誘導體 (Farnesyl 化, Geranyl 化, Biotinyl 化など)
- (15) 蛍光標識ペプチド (FITC 化, Dns 化, Nma 化, その他)
- (16) 糖ペプチド [Asn(GlcNAc), Ser/Thr(GalNAc), Ser/Thr(Gal-GalNAc), Ser/Thr(GlcNAc), Ser(Xyl), Thr(Man) 含有ペプチドなど]
- (17) 非天然アミノ酸含有ペプチド
- (18) ペプチド結合の修飾 (還元型、スタチン型など)
- (19) アミノ酸誘導體, 保護ペプチド
- (20) 安定同位体ラベルアミノ酸含有ペプチド (¹³C, ¹⁵N, ²H など)
- (21) ペプチドアルコール
- (22) 糖関連化合物
- (23) 一般有機化合物
- (24) その他

受託合成量: 25 mg (固相法標準量) ~ g, kg オーダーまで承ります。(お見積り依頼の際に、ご相談下さい)

納 期: 固相法にて合成可能な通常のペプチド 25 mg の場合: 通常 2-4 週間
 液相法などその他の方法で合成する場合はご相談させていただきます。

保 証 純 度: 通常、トリフルオロ酢酸塩でご提供いたします。

- 規 格 (1) 逆相 HPLC で検定: 80-95% (精製品)
 (2) 逆相 HPLC で検定: 95% 以上 (精製品)
 (3) 逆相 HPLC で検定: 99% 以上 (精製品)

通常、HPLC チャート、アミノ酸分析結果、質量分析結果を添付いたします。
 その他の分析項目につきましてはご相談させていただきます。

価 格: 個別にお見積りいたしますので、FAX 用ペプチド合成依頼書 (p. 332), あるいは E-mail
 にてご相談下さい。

Custom Services

受託項目 3 カスタムポリクローナル抗体作製 (2011年1月現在)

エピトープの適切な選択、高純度抗原用ペプチドの合成、キャリアーに確実かつ充分量の結合、何れが欠けても期待に応える結果は得られません。

弊社、受託合成スタッフは皆様の研究グループの一員となってお手伝いさせていただきます。信頼と高品質を誇るペプチド研究所の受託抗血清をお手元に！

エピトープの選択

ご納得いただけるまでご相談に応じます。

ペプチド合成

高純度抗原ペプチドをご提供いたします。

キャリアー蛋白質とのコンジュゲート

ご希望のキャリアー [BSA, KLH, OVA, HSA, TG, MAP 等] に適量のペプチドをコンジュゲートし、ペプチドの結合量を分析し報告いたします。

通常、合成ペプチドの半量をコンジュゲートに使用いたします。

抗体作製

免疫動物にはウサギを用い、通常、免疫開始より49日で全採血を行います。抗体価が上がらない場合は、状況に応じて延長免疫も行っております。

抗体価はELISAにて検定を行います。納品時に、免疫開始前の血清も同時にご提供いたします。

免疫スケジュール

0日	0週	初回免疫	完全フロイントアジュバント	
14日	2週	追加免疫	不完全フロイントアジュバント	
21日	3週	第一回試験採血*	ELISAにて活性チェック	
28日	4週	追加免疫	不完全フロイントアジュバント	
35日	5週	第二回試験採血*	ELISAにて活性チェック	
42日	6週	追加免疫	不完全フロイントアジュバント	
49日	7週	全採血**	ELISAにて活性チェック	*血清として2 ml前後 **血清として50-70 ml

日程は±1-2日ずれる場合があります。

第二回試験採血の結果により、免疫を続ける場合があります。

フロイントアジュバント以外をご希望の場合にはご相談下さい。

価格・納期

項目	数量	標準価格	標準納期
抗原ペプチド合成	5-20 残基/ 25mg	200,000 ~ 300,000 円	2-3 週間
コンジュゲート	1 件	70,000 円~	2-3 週間
抗体作製	1 羽	150,000 円	1.5-2 ヶ月***
	追加 1 羽ごとに	100,000 円	

***お客様のご都合による延長免疫は8週を超えた時点から4週毎に¥30,000が別途発生いたします。

Custom Services

オプション

アフィニティーカラム作製

抗原ペプチドを適当な担体に結合しアフィニティーカラムを作製します。

担体への結合量を測定して約 5ml のカラムを納品いたします。

抗体の精製

約 10ml の抗血清をプロテイン G またはアフィニティーカラムにて精製いたします。精製抗体は ELISA による評価および蛋白濃度の測定を行い納品いたします。

抗体の修飾

約 10ml の抗血清をプロテイン G で精製後に、Biotin 標識やパーオキシダーゼ (POD) 標識 (過ヨウ素酸法) 等を行います。

抗体の活性ならびに結合量を測定して納品いたします。(抗体活性測定は弊社製抗血清のみ)

価格・納期

項 目	数 量	標準価格	標準納期
アフィニティーカラム作製	1 件	80,000 円～	1 - 2 週間
アフィニティー精製	1 件	70,000 円～	2 - 3 週間
プロテイン G 精製	1 件	70,000 円～	2 - 3 週間
Biotin 標識	1 件	100,000 円～	2 - 3 週間
POD 標識	1 件	100,000 円～	2 - 3 週間

ペプチド以外の抗原のコンジュゲート及び抗体作製も受託いたしておりますのでお気軽にご相談ください。

(お問い合わせ先) 〒 567-0085 大阪府 茨木市 彩都 あさぎ 7-2-9
株式会社ペプチド研究所
基礎研究用合成受託担当者
直通電話: 072-643-4343
ファックス: 072-643-4422
E-mail: custom@peptide.co.jp
http: //www.peptide.co.jp/

Custom Services

受託項目 4 **フッ化水素処理サービス** (2011年1月現在)

ペプチドの保護基を無水フッ化水素で脱離する処理を承っております。

約2週間で脱保護したペプチドをお手元にお届けいたします。

価格：1処理6-7万円(精製を必要とする場合は、別途ご相談させていただきます)

受託項目 5 **FRETS-25Xaa Series 二次スクリーニングサービス** (2011年1月現在)

FRETS-25Xaa Series の酵素反応液のLC-MS分析を承っております。

約3週間で解析データをお手元にお届けいたします。

詳細につきましては事前にご相談させていただきます。

1 検体 150,000 円

追加1 検体 100,000 円

(お問い合わせ先) 〒567-0085 大阪府 茨木市 彩都 あさぎ 7-2-9

株式会社ペプチド研究所

基礎研究用合成受託担当者

直通電話： 072-643-4343

ファックス： 072-643-4422

E-mail : custom@peptide.co.jp

http : //www.peptide.co.jp/

Custom Services

プロテアーゼ研究をサポート！

消光性蛍光基質

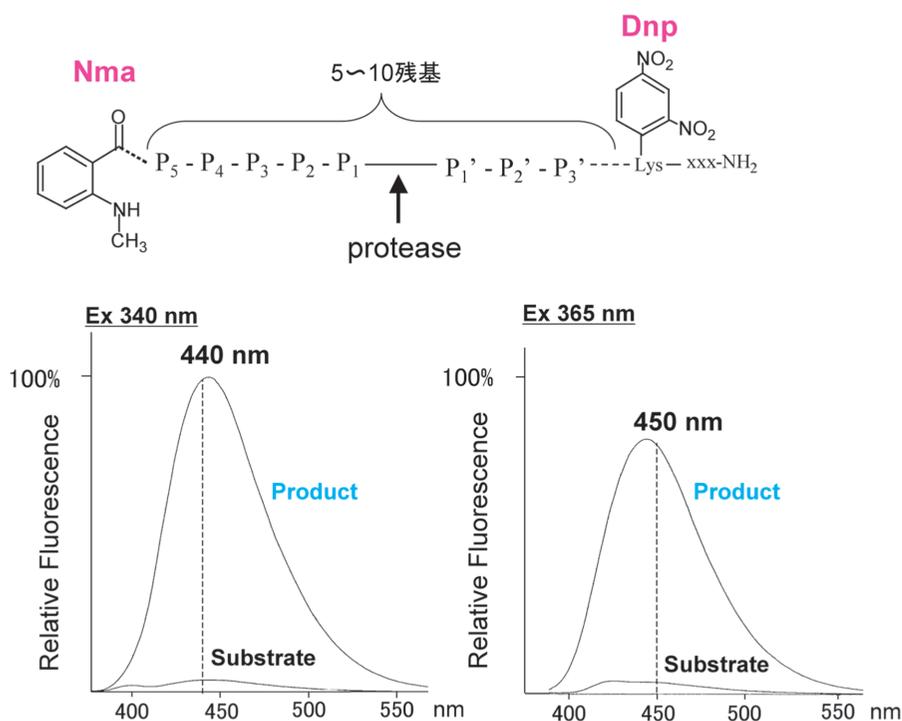
(Fluorescence-Quenching Substrate)

株式会社ペプチド研究所は永年プロテアーゼの基質や阻害剤を販売し、多くの研究者の皆様からご好評をいただいております。

本基質は Acid Protease, Metalloprotease などの P₁'-P₂' 側に基質特異性の高い酵素の活性測定に特に有効です。

Nma/Dnp 型基質

下図のようにプロテアーゼによって P₁-P₁' 結合が切断されると蛍光が増加します。



参考文献

M. Bickett, M.D. Green, J. Berman, M. Dezube, A.S. Howe, P.J. Brown, J.T. Roth, and G.M. McGeehan, *Anal. Biochem.*, **212**, 58 (1993).

特定酵素に対する基質のデザインは下記の担当者にお気軽にご相談ください。

(お問い合わせ先) 〒567-0085 大阪府 茨木市 彩都 あさぎ 7-2-9
株式会社ペプチド研究所
基礎研究用合成受託担当者
直通電話: 072-643-4343
ファックス: 072-643-4422
E-mail: custom@peptide.co.jp
http://www.peptide.co.jp/

AMINO ACID TABLE

Amino Acid	Three Letter Code	Single Letter Code
Alanine	Ala	A
Arginine	Arg	R
Aspartic acid	Asp	D
Asparagine	Asn	N
Cysteine	Cys	C
Glutamic acid	Glu	E
Glutamine	Gln	Q
Glycine	Gly	G
Histidine	His	H
Hydroxyproline	Hyp	-
Isoleucine	Ile	I
Leucine	Leu	L
Lysine	Lys	K
Methionine	Met	M
Norleucine	Nle	-
Ornithine	Orn	-
Phenylalanine	Phe	F
Proline	Pro	P
Pyroglutamic acid	Pyr or pGlu	<E
Sarcosine	Sar	-
Serine	Ser	S
Threonine	Thr	T
Tryptophan	Trp	W
Tyrosine	Tyr	Y
Valine	Val	V



〒567-0085 大阪府 茨木市 彩都 あさぎ 7-2-9

株式会社ペプチド研究所

カスタム合成サービス専用

直通電話： 072-643-4343

ファックス： 072-643-4422

E-mail : custom@peptide.co.jp

http : //www.peptide.co.jp/